

10/26 五夜

## 焦る自民事実ゆがめ共闘攻撃

■甘利氏

日本共産党は今回の総選挙に先立ち、立憲民主党和の党首会談など、市民連合と野党が合意した20項目にわたる「共選政策」を実現する範囲での限定的な闇外協力で合意し、共産党独自の政策や立場は持ち込みま

日本、事実をねじ曲げた野党共闘攻撃が相次いで飛び出しています。

■麻生氏

は北海道小樽市で街頭演説は「立憲（民主）党は今回、共産党と一緒にやっていきたい。政権をどうたら自衛隊は連携、田中美保は廢止、天皇制は反対といつたちが内閣に入る」「そういうところどわれわれは断固たかわなければならぬ」と皮肉をこめて、天皇制に対する攻撃を繰り返す。一方で麻生氏は、岸田文雄首相が2度も応援に入った参院静岡選舉区補選（24日投開票）で自民が敗北した。これまで行っていた「体制選択選舉」だとする争点からしの反共闘攻撃には触れませんでした。

た。

自民党的甘利明幹事長は

東京都世田谷区で同党小選挙区候補の応援のために演説し、「共産党が政権に参加しようとしている。日本は安保に反対し、自衛隊を違法化して自民と野党の共闘を攻撃しました。」一方で麻生氏は、岸田文雄首相が2度も応援に入った参院静岡選舉区補選（24日投開票）で自民が敗北した。これまで行っていた「体制選択選舉」だとする争点からしの反共闘攻撃には触れませんでした。